

令和2年9月25日

埼玉県知事

大野 元裕 様

埼玉県議会公明党議員団団長

西山 淳次

## 接触確認アプリによる検査の強化を求める要望

新型コロナウイルスの感染拡大防止には接触確認アプリ（COCOA）の普及が重要であることは言うまでもなく、私たちも積極的な活用を呼び掛けてきた。また、本県においても国の8月21日付け通知を受け、「本アプリで通知を受けた者に対して検査を行う場合は、症状の有無や濃厚接触者に該当するか否かに関わらず、行政検査として取り扱う」との通知を各保健所に通知したところである。

しかしながら、通知を受けた県民から「なかなか検査が受けられず自宅待機を余儀なくされている」「検査をしてくれないなら接触確認アプリは不安をあおるだけではないか」などといった声が私どもに寄せられた。

そこで、通知者に対する検査状況を保健医療部に確認したところ、行政検査の徹底通知後も検査に向かったのは全体の4割弱にとどまっている。この数字は、希望者全員に行政検査を行うべしとの通知の趣旨に著しく反するものと言わざるを得ない。

よって、このような状況にとどまっている原因を早急に解明した上で、希望者全員に行政検査を行うよう強く要望する。

なお、既に山梨県や熊本市においてはCOCOA通知者の希望者全員に対して検査を実施済みであることを付言する。

加えて、本県独自の接触確認アプリ「埼玉県LINEコロナお知らせシステム」についても、同様に希望者全員への検査を行うことを要望する。